

月	日	月	火	水	木	金	土
						資源プラ	
						資源プラ	
						資源プラ	
						資源プラ	
						資源プラ	
						資源プラ	
						資源プラ	
						資源プラ	
						資源プラ	
						資源プラ	

黄緑のマス「スプレー缶・蛍光灯等の日」に出しましょう。



問 清掃業務課 ☎5688・5763

「燃やせないごみの日」に出すとごみ収集車の中で発火、爆発などを起こし、車両火災や清掃工場の火災につながります。車両や工場機材に甚大な損害を与えるとともに、作業に危険が伴うことから、必ず「スプレー缶・蛍光灯等の日」に出すよう、ご協力をお願いします。詳しくは、各家庭に配布している「ごみ収集日程表」や市ホームページをご覧ください。

カセット式ボンベなど
「スプレー缶・蛍光灯等の日」に出しましょう！

カセット式ボンベなど

新たなごみ処理施設の建設に向けた検討を行っています



福宗環境センター



佐野清掃センター

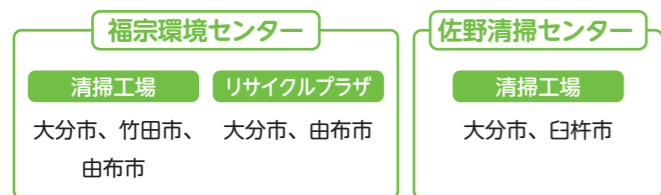
市のごみ処理施設は、福宗環境センター清掃工場、リサイクルプラザ、佐野清掃センター清掃工場の3施設があり、大分市・臼杵市・竹田市・由布市の4市のごみの広域処理を行っています。

28年3月に定めた大分都市広域圏ビジョンでは、将来的に、これまでの4市に、津久見市・豊後大野市の2市を加えた6市でのごみの広域処理を行うこととしています。今後は、既存施設の耐用年数などに考慮しながら、新環境センターの建設を進めていく予定です。

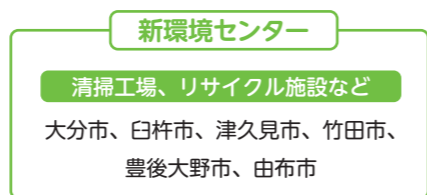
29年度から30年度の2カ年をかけて策定する「一般廃棄物処理施設整備基本計画」では、施設の規模や建設候補地など基本的な整備方針を定めることとしています。

現在は、広域処理を行う6市と外部有識者で構成する検討委員会を立ち上げ、建設に向けた検討を行っています。

現在のごみの広域処理体制



今後のごみの広域処理体制



問 清掃施設課 ☎537-5659

ごみ減量・リサイクル推進懇談会 をご利用ください

市では、皆さんが集まる機会などに職員が伺い、ごみの分別や減量方法について説明しています。「ごみの出し方に迷っている」「ごみをもっと減らす方法が知りたい！」など、ごみの疑問を解決します。ぜひ、お気軽にご相談ください。

- 内容
生ごみの減量や、ごみの分別方法、生ごみの堆肥化(コンポストやボカシについて)など
- 実施時間
30分〜1時間程度(ご要望に応じます)
- 申込み
開催を希望する団体は、ごみ減量推進課(本庁舎4階 ☎537・5687)へお問い合わせください。



「きれいにしようえおいた推進事業」の活動団体を募集します

ボランティアで公共の場所の清掃活動、不法投棄・ポイ捨てなどのパトロール活動を実施する団体に対し、ごみ袋の支給や清掃用具の貸出などを行います。

- 対象: 年6回以上活動する団体
- ※ パトロール活動は月1回以上

詳しくは、市ホームページをご覧ください。
ごみ減量推進課(☎537・5687)へ。



この看板が目印!



エコショップ認定店を利用して、気軽にエコに取り組もう！

4R(リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル)の取り組みを積極的に進め、市が定めた認定基準を満たしている市内の小売り店舗などをエコショップに認定しています。それぞれの店舗では、ごみの減量や分別の徹底のほか、予約時や注文時の料理の量の確認、食べきれなかった料理の持ち帰りにも可能な限り対応しています。また、店舗で販売している商品については、量り売りや簡易包装などでの提供を推進しています。「エコショップ認定店」を利用し、気軽に4Rに取り組んでみませんか。

エコショップの認定は、随時受け付けています。詳しくは、市ホームページをご覧ください。お気軽にお問い合わせください。

